

2022 年度全日本選抜ライフル射撃競技選手権大会



令和4年5月7～8日に熊本県総合射撃場において2年ぶりに2022年度全日本選抜ライフル射撃競技選手権大会（50mライフル）が行われた。自衛隊体育学校からは、第2教育課射撃班山下敏和3等陸佐以下6名が出場し、50mライフル3姿勢男子種目において花川直樹2等陸曹、50mライフル伏射男子種目において島田敦2等陸曹がそれぞれ初優勝した。

50mライフル3姿勢
花川
初優勝
接戦を制し

大会2日目、男子50mライフル3姿勢競技本選（60発撃ち）にて花川2曹はライフル伏射で優勝した島田2曹（584点）に続く1点差の2位（583点）でファイナルに駒を進めた。ファイナルでは着実に点数を重ね、2020東京五輪代表の松本1尉との接戦を制し、花川2曹（450.4点）、松本1尉（449.8点）の僅か0.6ポイント差で優勝した。先月行われた令和3年度全日本ライフル射撃競技選手権大会（10mエアライフル）での準優勝に引き続き、優勝を獲得した花川2曹は、「体育学校に入校して初めて優勝することができて本当に嬉しかったのと同時に少しほっとした自分がありました。まだまだ課題が多くあると思っているので、慢心せず更なる技術向上を目指して練習に励み、世界でも活躍できる選手を目指して頑張っていきます。」と語った。

50mライフル伏射
島田
初優勝
安定した射撃を見せ

大会1日目、男子50mライフル伏射競技本戦（60発撃ち）が行われ、島田2曹は序盤から安定した射撃をみせ、そのままトップを譲らずに見事初優勝を果たした。島田2曹は「今回の試合は点数を意識せず、技術だけに集中して臨みました。練習と試合を含めても自己ベストを更新することができ、スモールボアライフル種目で初優勝をすることができたのはとても嬉しいです。引き続き練習に励み、技術を向上させていきたいです。」と語った。50mライフル伏射は非五輪種目であるが、この優勝を弾みに更なる飛躍を期待したい。花川2曹と島田2曹は両選手とも入隊2年目の選手であり、まだまだ伸び代がある選手たちだ。

総 合 成 績 (入賞者)

50mライフル3姿勢

男子 優勝 2等陸曹 花川 直樹（兵庫県）
 第2位 1等陸尉 松本 崇志（長崎県）
 第3位 2等陸曹 島田 敦（埼玉県）
第8位 陸士長 塩入 龍哉（山梨県）

女子 第3位 2等陸尉 小笠 綾乃（岐阜県）
第4位 3等陸曹 川原 楓（福岡県）

50mライフル伏射

男子 優勝 2等陸曹 島田 敦（埼玉県）
 第7位 2等陸曹 花川 直樹（兵庫県）
第8位 3等陸佐 山下 敏和（徳島県）

女子 第3位 3等陸曹 川原 楓（福岡県）
第5位 2等陸尉 小笠 綾乃（岐阜県）

